第４号様式（要綱第６条関係）

２０２５年度　第５回　藤沢市立天神小学校 学校運営協議会会議録

開催日時　２０２６年２月２０日（金）１０時から
場　所　天神小学校　指導室

出席委員	滝内　洋子（会長　地域コーディネーター・学園都市むつあい協力者会議 元会長） 後藤　智子（副会長　天神小学校 校長） 五十嵐　直美（地域コーディネーター・青少年育成協力会副会長） 桜本　和枝（六会地区民生委員児童委員協議会　主任児童委員） 平岡　善通（天神地区社会体育振興協議会　会長） 山本　武（天神町自治会　会長） 氏家　耕太（FC 天神湘南 代表） 桝本　英生（おはようボランティア） 筏井　弥生（そよかぜ児童クラブ クラブ長） 小野　康史（日本大学生物資源科学部庶務課課長） 宮澤　弓枝（保護者 天神委員理事経験者） 外崎　瑞穂（天神小学校 教頭）
次第	１．開会 ２．議題　（１）学校評価について （２）今年度の振り返り （３）来年度の学校運営協議会の予定について ３．その他　卒業式について ４．閉会
協議内容	２（１）について 今年度の項目は昨年度のものと変更したので、経年変化は見ることはできない。 委員より ・５年生は勉強の内容が難しくなっている。楽しいだけではないと感じる。家庭でも学習しないとついていけない子もいるのではないか。---算数の TT も週１しか配置できない。ボランティアさんがいると助かる。 ・日大の学生で、手が余っている学生がいれば、協力できないか聞いていみます。 ・六会小のおはボラの募集チラシが市民センターに置いてあったので、天神小もチラシを置いたらいいかもしれない。市民センターには学生もよく来るので、学習見守りの募集もしたらどうか。 ・学校の方針を周知していくのは機会が限られているので、難しいかもしれない。 ・学校目標の、かしこさ、たくましさという言葉が子どもたちには難しいのではないか。わかりやすい言葉にしたほうがいいのでは？---子どもたちにわかりやすく話の中で伝えている。六会地区の望ましい子ども像もとりいれながら発信していく。 ・評価で ABCD とあるが、A は完璧でないとつけられないと思う。B も A に近いのでは。良い結果だと思う。 ・クレーム処理は専門の人にやってもらったほうがいいと思う。 ・児童の項目９：学校のことを家で話しているについて、５年生になると家でだんだん話さなくなる。保護者の項目１：子どもは楽しく学校へ行っているについても、親とこどもの差があるのは親子のコミュニケーション不足も原因なのではないか。共働きも多くなっている。 ・学習の遅れが原因かもしれない。 ・質問のタイミングによっても、楽しい時と嫌な時がある。大半の子が楽しく通えていると思う。

	・登校の見守りのときに、進んで挨拶する子はほとんどいない。挨拶しない子に対応を迷う。声ではなく手を挙げるなどの動作をすると反応があることがある、 ・校門パトでも、誰にでもあいさつをする子が減ってきた。難しい時代なのか知らない人に声をかけるのは抵抗があるようだ。 ・困ったことがあれば先生たちにも手厚く対応してもらっている。また、友達が気づいてくれて、大人につながることもあるだろうし、何かしら解消できているのではないかなと思う。 ・相談の仕方を知らない子もいるのかな。---学校生活アンケートで、学校ではなく家での困りごとを書いてくる子がいて、保護者へ担任が連絡したケースがあった。相談窓口は配布しているが、受け皿が身近なところであるといい。 ・カウンセラーの利用についてはどうか。---相談はある。主に保護者が相談に来る。子どもへの接し方で悩んでいるようだ。 ・家庭科の授業のサポートに入ったことがあるが、個人差があると感じた。何をやればいいかわからない子がいて、一斉の授業が難しいことがわかった。 ・子ども同士で教え合っている場面も見られた。 ２（２）について ・たくさんサポートしていただき、ありがとうございました。家庭科、図工、プールの監視、夏休み中の花の水やり等に協力していただきました。来年度は新１年生の給食のお手伝いをお願いしたい。 ・今年度、家庭科や図工のお手伝い２５名、その内、青パトも９名やっていただいた。 ・子どもとの接し方がむずかしいなと思うことがある。注意しても、伝わらないことがあった。 ・サポートしたいがうまくいかないこともあるが、遠慮なく担任に相談してもらうとよい。 ２（３）について 来年度の第１回学校運営協議会は２０２６年５月２１日（木）に開催予定です。２回目以降の日程についても確認お願いします。